

たんばの論点 100 企画趣旨書

2106.10.21

6町が合併し誕生した丹波市。

広範な市内のどこにどんな問題があつて、誰が困っているのか、旧町時代より見えにくくなつてしまったのではないのでしょうか？

地域住民の声に耳を傾ける身近な存在であるとともに、丹波市全域に関する議決権を持つ議員は丹波市に住むすべての市民にとって頼りがいのある存在であつてほしい、と願っています。

この企画は丹波市民のみなさんから今後の丹波市に期待すること、今困っていることをご意見として募集し、それをこれから市民のために頑張ろうと意志を表明された予定候補者のみなさまへお届けするものです。

また、それに対するみなさまの熱意を市民の方へ再びお伝えし返すものです。

市民のみなさまからは「これまでどこに、誰に言えば丹波市が変わっていくのか分からなかったので、こういう機会ができたことはとても嬉しい。どの候補者が、どんな風に答えてくれのか楽しみ」といった多くの歓迎の声をいただいています。

ぜひ、みなさまの熱意をお伝えいただき、市民との相互理解を深めるきっかけとしていただきたいと願っています。

どうぞよろしく願いいたします。

たんば論点 100
企画担当 工藤 尋